

平成 25 年 7 月 31 日

各 位

上場会社名 株式会社トリケミカル研究所
 (コード番号: 4369)
 本社所在地 山梨県上野原市上野原 8154 番地 217
 代 表 者 代表取締役社長 斎藤 隆
 問 合 せ 先 常務取締役管理本部長 砂越 豊
 電 話 番 号 0554-63-6600(代表)
 U R L <http://www.trichemical.com>

業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 25 年 3 月 15 日に公表した業績予想及び平成 26 年 1 月期の期末配当予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 平成 26 年 1 月期 第 2 四半期(累計)業績予想数値の修正(平成 25 年 2 月 1 日～平成 25 年 7 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回予想 (A)	百万円 1,650	百万円 0	百万円 △7	百万円 △6	円 銭 △0.84
今回修正 (B)	1,568	△48	△41	13	1.81
増減額 (B-A)	△82	△48	△34	19	—
増 減 率	△5.0%	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 1 月期第 2 四半期)	1,691	57	62	27	3.89

2 平成 26 年 1 月期 通期個別業績予想数値の修正(平成 25 年 2 月 1 日～平成 26 年 1 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回予想 (A)	百万円 3,530	百万円 130	百万円 116	百万円 66	円 銭 9.22
今回修正 (B)	3,470	32	33	56	7.81
増減額 (B-A)	△60	△98	△83	△10	—
増 減 率	△1.7%	△75.4%	△71.6%	△15.2%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 1 月期)	3,217	39	60	15	2.18

3 業績予想修正の理由

当第2四半期累計期間における売上高につきましては、当社の主要な販売先であります半導体・太陽電池業界において、日本国内に向けた需要はほぼ当初の予定通り推移しておりますが、東アジア、特に中国・韓国に向けた需要がまだ低調に推移しております。

また、利益面に関しましても、売上の減少に伴い、営業利益・経常利益におきましては当初予想を下回ることとなりました。

通期業績におきまして、売上高に関しましては、第2四半期累計期間に低調に推移している東アジア向けの販売も年度の後半に向けて徐々に回復に向かう見通しではありますが、第2四半期累計期間に発生した乖離をカバーするには至らず、全体としては前回予想を下回る見込みであります。

利益面につきましても、各種施策により製造コスト及び諸経費の削減に今後とも努める所存ではありますが、比較的利益率の高い製品の売上の低迷による利益減少を補うには至らない見込みであります。

なお、当期純利益につきましては、平成25年5月17日付「特別利益の発生に関するお知らせ」のとおり、平成26年1月期第1四半期累計期間において、関係会社清算益として44百万円を計上しております。

以上のとおり、前回公表予想数値と異なることとなる見通しとなったため、第2四半期累計期間、及び通期の業績予想を修正いたします。

4 配当予想修正

当社は、将来にわたる株主価値増大のために内部留保を充実させ、事業の積極展開・体質強化を図るとともに、株主への安定した配当を維持することを利益配分の基本方針とする一方、配当に関する方針として、毎年の当期純利益の約15%の配当性向を維持したいと考えております。

つきましては、当期の期末配当金に関しましても、今回の業績予想修正に伴い、上記方針に基づき、業績及び財務状況等を総合的に勘案した結果、下記のとおり予想を修正させていただくことといたしました。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回予想 (平成25年3月15日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 3.00	円 銭 3.00
今回修正予想	—	0.00	—	2.00	2.00
当期実績	—	—	—	—	—
前期(平成25年1月期)実績	—	0.00	—	0.00	0.00

※期末配当につきましては、平成26年4月開催予定の当社第36回定時株主総会に付議する予定であります。

5 役員報酬の減額について

当社では、この度の業績予想及び配当予想の修正の責任を真摯に受け止め、その経営責任を明確にするため、平成25年8月から当面の間、下記のとおり役員報酬の減額を行うことといたします。

代表取締役	報酬月額15%を減額
専務取締役	報酬月額10%を減額
常務取締役・取締役	報酬月額の最大5%を減額

以 上

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。